

府中一新、日本一新。

府中の元気

フリーダムネット

発行所：市民フォーラム 〒183-8703 府中市宮西町 2-24

No.34 2009.1

辻褄が合わない市の施策

府中市議会議員
杉村康之

地球温暖化防止のためにダストボックスは撤去するが、稻城南山の8万本の樹木は伐採しても問題ない、という。

市は環境問題をどう考えているのか

杉村 (府中市民墓地が構想される) 稲城市の南山開発に関連し、樹木8万本を伐採することの環境への影響をどう考えるか。とくにCO2の吸収量について。

市長 稲城の事業組合からは、環境に最大限配慮した計画であると聞いている。

環境安全部長 環境省の資料により算定すると、8万本の樹木のCO2の吸収量は、1,120トンとなる。国民一人当たりのCO2排出量、約116人分に相当する。

杉村 他方、府中市のごみを処理する多摩川衛生組合のサイトにCO2の年間排出量が10,540トンある。ここから計算すると(中略)、府中市のごみ半減によって減らせるCO2の量は1,500トンとなる。

つまり、府中市民がごみ50%削減に必死になり1,500トン減らしても、片方で一瞬のうちに1,120トンが戻ってしまうという状況が事実としてあるということだ。こういう事実を市民が知ったら、市政を信用しにくくなるのではないか。

ごみ行政のスタンスと南山に対するスタンスとに違いがある。ダブルスタンダードだと思われても仕方がない。あらためて環境について考え方を聞きたい。

副市長 (地球温暖化は)もう待ったなしの状況だ。小さいところからコツコツとやらない限り、子孫に対して申し訳ない。ごみ問題は、他市と同じ歩調をとる責務がある。南山は樹を切って薪などに再生利用してきた。現在はそのバランスが崩れている。全世界的な問題だ。

市はボックス撤去の理由を、こう説明してきました。

- * ごみが減らない
- * 最終処分場の延命化
- * 他市からの越境ごみが2割ある

しかし、ごみは減っていること、府中市の最終処分量はゼロになっていること、越境ごみ2割という数字に根拠がなかったことが明らかになり、最近では、

- * 地球温暖化防止のため
- * 資源を無駄に使わないため

ということを、もっぱら理由にしていました。

ところが、左記の質問で、府中市のごみが半減したとしても温暖化防止効果は約150人分ということがわかりました。副市長も効果が小さいことを認め、「小さいことからコツコツ」と苦しい答弁をしています。

ダブルスタンダードではないか

一方、府中市の市民墓地構想を含む南山開発では、8万本の樹木が伐採されます。私が質問するまで、この伐採によるCO2排出量への影響がどれくらいあるか、市は調査すらしていませんでした。「小さいことから」という「ごみ行政の熱心さ」と比べると、ダブルスタンダードだと言わざるを得ません。

私は、その必要性があるなら、ボックス撤去に何が何でも反対するというものではありませんが、上記のような市の説明では、必要性が全く感じられません。「できることなら残したい」という多くの市民の声に反して、市長が権力を行使するのですから、それなりの手順と説得力のある理由が絶対に必要だと考えます。

ごみ箱撤去、有料化、を市議会が了承。民主党は反対。

昨年12月議会で、「ごみ」についての市長の再提案がありました。「市民の声を聴く会」や「2000人アンケート」で多くの市民の意見が寄せられているにも関わらず、一昨年の提案と全く変わらない「有料化・戸別収集・ボックス撤去」が提案されました。

賛成派の主張

これに対して市議会は、「多くの市で見直しが進む中で、府中市がボックスを使い続けるのは許されない状況」(市政会)、「反対意見がかなりあるということは反対意見を述べる場が十分にあるということ」(公明党)などとして、18人が了承しました。

議会は市民の立場に立つべき

私はこの一年間、多くの市民の声を聞いてきました。ダストボックスについては、「マナーが悪い」「他市から捨てられる」との声もありました。しかし、その人たちも含めて、「他に方法がなければやむ

市民グループの署名、8424人集まる

ごみ問題に端を発し、「市民合意を求める会」(代表・五百蔵洋一弁護士)が住民投票条例の制定を求める直接請求を行いました。

年末年始を挟んだ1か月間でしたが、最低必要数の倍以上の8424人の署名が集まりました。これは、市民の声にもっと耳を傾けてほしいという市民の切なる願いでしょう。

を得ないが、できることなら残してほしい」というのが大方の市民の声でした。市と市民の考え方には隔たりがある場合、そして市の説明に説得力がない場合、議会は当然市民の側に立つべきと思うので、私は反対しました。

市長が言うんだから仕方がないという声も聞こえますが、それでは議会が“下駄の雪”といわれても仕方ありません。

平成20年第4回市議会定例会 議決

付託
委員会 本会議
の結果 市政
フ
11
8
5
3
生
共
産
3

★ 主な議案(下記の他に規則1件、意見書4件)

○賛成 ×反対 △継続審査

多摩川衛生組合規約の変更について	建設環境	可決	○○○○○○○
府中市組織条例等の一部を改正する条例	総務	可決	○○○○○○○
府中市議会における各会派に対する市政調査研究費の交付に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決	○○○○○○○
府中市都市計画税条例の一部を改正する条例	総務	可決	○○○○○○○
府中市監査委員に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	○○○○○○×
府中市立高齢者在宅介護支援センター条例を廃止する条例	厚生経済	可決	○○○○○○○
府中市立自転車駐車場条例の一部を改正する条例	建設環境	可決	○○○○○○○
府中市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	○○○○○○○
家庭ごみの収集方法の見直しについて(報告) #1	本会議	了承	○○○○××

★ 主な陳情・請願

○採択 ×不採択 △継続審査

消費者行政の体制・人員・予算の抜本的拡充を求めることについての陳情	厚生経済	不採択	×○×○○○
独立行政法人都市再生機構が2009年4月の家賃改定で値上げを行わないことを求める意見書提出に関する陳情	厚生経済	採択	○○○○○○○
多摩地域の「裁判所支部の本庁化」及び「裁判所八王子支部の存置」を求める意見書提出に関する陳情	総務	採択	○○○○○○○
住友不動産株式会社による「(仮称)府中市中町1丁目マジンション計画」(けやき通り沿い)の見直しを求める陳情	建設環境	継続	△△△△△△
府中市市民墓園(墓地)の早期実現についての陳情	総務	採択	○○○○○○○
府中ケヤキ並木通りと丸正跡地マンション計画についての陳情	建設環境	継続	△△△△△△
都立府中病院と関連施設を都立直営で充実をもとめる陳情	厚生経済	不採択	×○×○○○
ごみ箱撤去大反対についての陳情	建設環境	継続	△△△△△△

#1 市民フォーラムは判断が分かれました。3人が賛成、1人が退席、民主党4人は反対です。

府中市議会議員
杉村康之



「お力を貸しください」

ご意見ご声援

Eメール、FAX やハガキでお気軽にお意見下さい。皆さんのもとへお伺いも致します。

活動のお手伝い

「フリーダムネット」の発送作業や配布のお手伝い、政策アドバイザーなど。

府中一新の会 1000円/月

資金面でのご協力も、心よりお願い申し上げます。

Email◆sugimura@sea.sannet.ne.jp

URL◆http://www.fuchu21.gn.to

TEL◆042-335-0097

FAX◆042-361-9856

郵便振替◆00150-1-102251

(フリーダムネット)

銀行口座◆みずほ銀行府中支店

貯蓄 4572242(杉村康之)